

金町駅北口周辺地区の街づくりについて

金町駅北口周辺地区は、JR 金町駅を中心とした交通結節点機能と、駅前商店街や大規模店舗等による商業集積により、本区北部地域の広域複合拠点として大きな役割を担ってきている。

しかしながら、当初住居系市街地として開発されたこともあり、現在では、駅前広場や道路、歩行者空間などが必ずしも十分な機能を果たしているとはいえない状況にある。

そこで、東京理科大学の開設時期である平成 25 年 4 月までを短期的な取り組みとした、道路整備（別添資料 1 参照）を行うとともに、平成 25 年度以降を見据えた中・長期的な取り組みとして、区で取得した用地や駅前広場など、地区内の諸条件を考慮に入れて、交通結節点機能の拡充も含めた都市基盤の整備と広域的な複合拠点にふさわしい賑わいと活力ある街づくりを進める。

1. 金町駅構内自由通路の交通量調査の結果について

平成 23 年 11 月 18 日の午前 6 時から午後 7 時までに金町駅構内自由通路の歩行者及び自転車の交通量調査を実施した。交通量調査の観測地点は、駅北口及び南口、改札口で観測した。

交通量調査の結果は、観測 13 時間の歩行者数は、67,334 人、自転車数は、2,752 台であった。

また、ピーク時間帯の歩行者数は、午前 7 時から 8 時台で 11,857 人、自転車数は、午後 4 時～5 時台で 353 台であった。

2. 金町駅北口周辺地区まちづくり協議会の設立について

金町駅北口周辺地区が、幅広い世代の希望と生きがいを感じることができる「活力に満ちた街」として、また、「にぎわい」の中

心として地域に貢献できるように、情報交換や問題提起を行い、まちづくりの課題と方向性を検討し、具現化することを目的に、地域の商店会や自治町会が一体となり、地域の発展と住みよいまちづくりを推進するための協議会を設立した。

- (1) **設立月日** 平成 24 年 3 月 26 日、73 名(参加者含)
- (2) **加入団体** 金町地区商店会連合会、金町地区連合町会、金町一番街通り商店会、金町銀座商店会、金町中央商店会、金町駅前通り商店会、金町しょうぶ通り商店会、東金町昌明通り商店会、東金町三丁目仲町会、東金町中央自治会、東金町正栄町会、公団金町駅前団地自治会、東金町一丁目西町会、亀ヶ岡町会(東金町二丁目)【14 団体】
- (3) **区 域** 東金町一丁目、東金町二丁目、東金町三丁目を中心とする上記目的にかなった区域。
- (4) **今後の活動** 金町駅北口周辺地区まちづくり協議会の設立初年度として『金町北口周辺の活性化元年』と位置づけ、幅広い世代の希望と生きがいを感じることできる「活力に満ちた街」として、また「にぎわい」の中心として、地域に貢献できるまちづくりに向けて、以下の活動に取り組む。
 - ① まちづくりマスタープランづくりに向けた調整
 - ② 金町駅北口周辺における教育・文化の振興
 - ③ 商業の活性化に関する事業の検討と実施
 - ④ 金町駅北口周辺の交通体系のあり方の検討
 - ⑤ まちづくりイベントの企画と実行
 - ⑥ 活性化ビジョンの PR 活動
 - ⑦ 会員拡充

3. 金町駅北口周辺地区街づくりビジョンの作成について

平成 22、23 年度に葛飾区の支援を受け、金町駅北口周辺の商店会の方々が中心となり、「街づくりビジョン」を作成した。

(別添資料 2 参照)